

図解で読み解く 財務分析基礎セミナー

セミナーのポイント・特徴

- ・経営状況を把握する際に欠かせない数字(財務)に関する基本的なエッセンスを身につけられます。
- ・多くの方がつまずきやすい損益計算書(P/L)、貸借対照表(B/S)の読み方を学び、経営分析に必要な基礎を身につけられます。
- ・財務分析指標や損益分岐点分析を分かりやすい演習を通して学ぶことで数字を読む基礎がしっかりと身につけられます。

※電卓をご持参ください。

I. 会社の数字を理解する

1. 儲けの仕組み～100円ショップ、1000円理容店はどのようにして設けるのか
2. 財務諸表の基本①～損益計算書の仕組み
3. 財務諸表の基本②～貸借対照表の仕組み

II. 会社の安全性とは

1. 指標による分析～短期の支払い能力、長期的な支払い能力、資本の安定性
2. 演習-安全性指標の計算

III. 会社の収益性とは

1. 財務諸表から会社の収益性をみる～総資本経常利益率、売上高経常利益率、総資本回転率など
2. 変動費と固定費
3. 儲けの構造とは～必要な売上高をどう計算するのか
4. 収益構造を改善するには、利益を増加させるには
5. 演習-収益性指標の計算、損益分岐点分析

IV. 会社の生産性とは

1. 付加価値とは
2. 生産性指標(付加価値率、労働分配率、労働生産性など)

1. 開催日：令和元年12月9日(月) 13:00～17:00

2. 会場：群馬県勤労福祉センター 第4会議室(2F)

3. 講師：檜作 昌史 氏(日本生産性本部 主任経営コンサルタント)

4. 対象：労働組合役員の皆様など

5. 受講料：会員 7,000円 一般 10,000円

※ お申込み受付後、請求書を郵送させていただきます

6. 締め切り：令和元年12月2日 ※期限後はお問い合わせください

講師略歴

檜作 昌史 氏

公益財団法人 日本生産性本部 主任経営コンサルタント

1963年生まれ。神戸大学法学部卒。旧都市銀行の出身。銀行員時代はM&A業務のほか営業部長として企業の課題解決をサポートしてきた。2007年に日本生産性本部の「経営コンサルタント養成講座」を経て、現在は企業経営の変革・推進を手助けするために日本全国を飛び回っている。そのスタイルは、数字にこだわり現場で共に考え行動するコンサルティングを信条とする。研修・セミナー講師ではその分かりやすい内容に定評があり、特に中小企業の改革プロジェクトの一環としての企業内研修など数々の採用実績がある。



【講師メッセージ】

「速い」「大きい」「予測困難」、この3つが今日的な環境変化の特徴ではないだろうか。

企業が環境変化に適応して生き残るためには、変革とスピードが必要である。変革はある日突然に神風のようにやってくるものではない。それは地道で継続的な活動や思考から生み出すものだと思う。そして、その地道な活動にはマネジメントと実行する人が重要な要素となる。言い換えればPDCAサイクルを速く確実に回す仕組みと現場の人材である。

組織は、やるべきことを決めて最後までやりきる。当たり前のことを愚直に実行しながら常に変化に対し適応する。私は、変革活動やマネジメントの仕組みづくりとその運用、並びに人材育成をサポートする。現場で共に考え、汗を流し、企業とそこで働く人々の幸せに貢献するコンサルタントでありたい。



図解で読み解く 財務分析基礎セミナー 【受講申込書】

■ FAX:027-289-0038又はE-mail:gpc@vi.sunfield.ne.jpにてお申し込みください ■

組織名			
所在地		〒	
TEL		FAX	
E-mail			
会員区分		1. 一般 2. 生産性本部会員 3. その他 (Oで囲んでください)	
派遣ご担当者 お名前		ご所属/役職	
備考			
参加者	お名前	所属	
	お名前	所属	
	お名前	所属	